



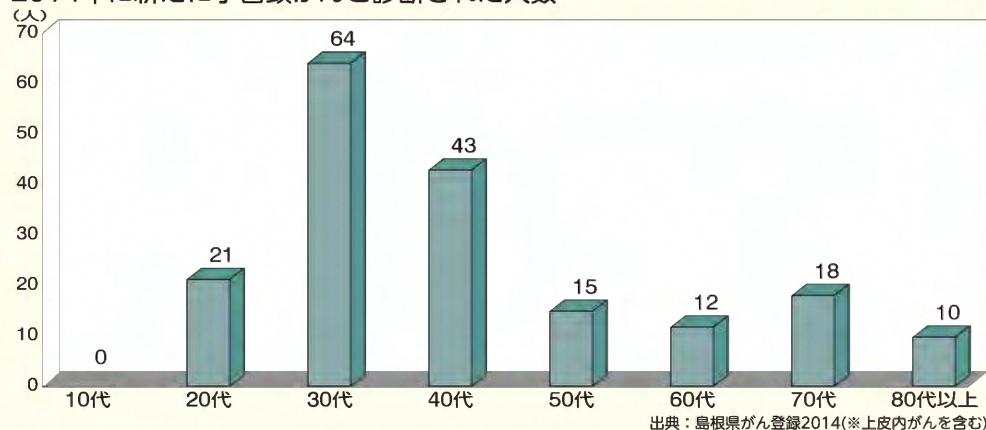
発行・問い合わせ  
 島根県健康福祉部健康推進課がん対策推進室  
 〒690-8501 島根県松江市殿町1番地  
 TEL 0852-22-5060

## 子宮頸がんは20～30歳代に増えています。

島根県で、2014年（平成26年）に子宮頸がんと診断された人は183人ありました。性交渉の経験がある女性なら、誰でも子宮頸がんになる可能性があり、最近では20～30歳代に急増しています。

### 子宮頸がんと診断された人

2014年に新たに子宮頸がんと診断された人数



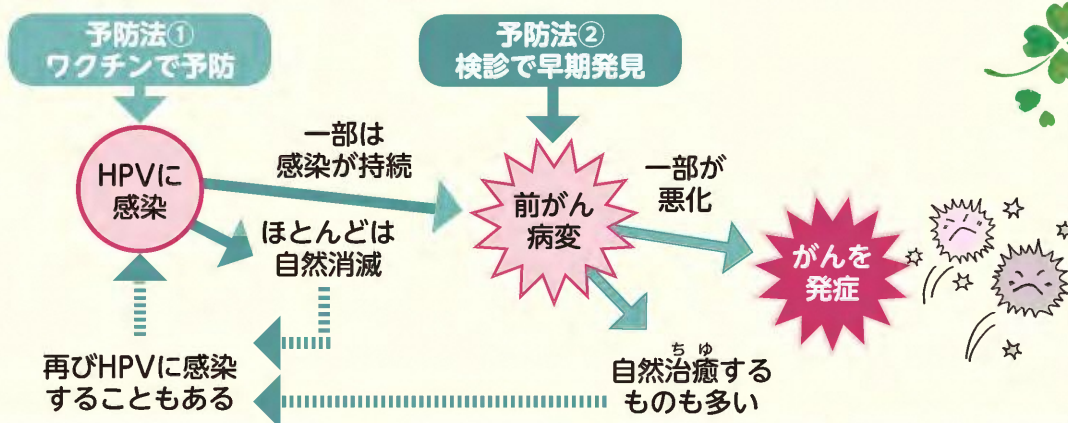
30代が  
最も多い!!



## 子宮頸がんはウイルス感染が原因です。

子宮頸がんの原因は、性交渉によって感染するヒトパピローマウイルス(HPV)です。そのため、ワクチンでウイルスの感染を防ぐことで、多くの子宮頸がんの発症を予防できると考えられており、定期予防接種の対象となっています。

### 子宮頸がんの進行と2つの予防法



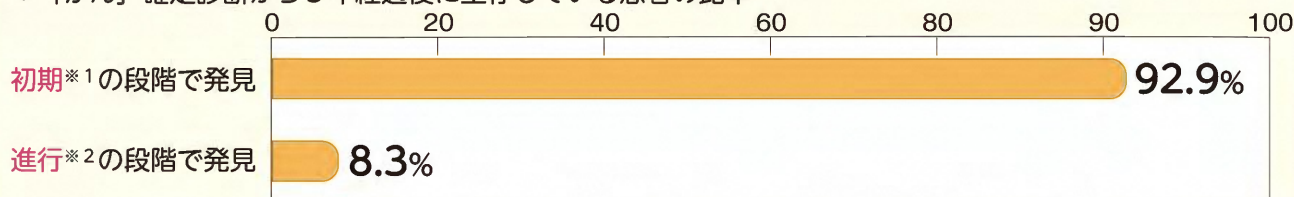
現在、子宮頸がん予防ワクチンの接種後に持続的な疼痛等がみられたことから接種を積極的にはお勧めしていませんが、有効性とリスクを理解した上で定期接種としてワクチン接種を受けることは可能です。ワクチンを接種した方も20歳になったら子宮頸がん検診を受けることが大切です。

# 子宮頸がんは、早く見つければ治せる病気です。

子宮頸がんが進行すると、子宮摘出手術が必要となる場合もありますが、早期のうちに治療すれば、子宮を摘出せずに治療できるため、妊娠・出産も可能です。

## 5年生存率

\* 「がん」確定診断から5年経過後に生存している患者の比率



※1：がんが上皮内から子宮頸部にとどまっている状態

※2：がんが肺や肝臓など子宮から離れている臓器に転移している状態

国立がん研究センターがん対策情報センター



多くのがんは、2年に1度の検診で早期発見できます。ただし、中には急激に大きくなるものもあるため、もし異常を感じたら病院へ行きましょう。



## 子宮頸がん検診Q&A



**子宮頸がん検診は  
どんなことをするの？**

細胞診という検査で、子宮頸部の表面からとった細胞を顕微鏡で調べるものです。検診は5分くらいで終わりますし、ほとんど痛みもありません。



**検診を避けた方がよい  
時期がありますか？**

月経中も可能ではありますが、なるべくなら避けた方が良いでしょう。



**症状がなくても検診は  
必要ですか？**

子宮頸がんの初期には、ほとんど自覚症状がありません。自分で気づいた時には進行していることも多いので、定期的な検診が大切です。

子宮頸がん検診は  
2年に1度必ず  
受診して下さい



## 子宮頸がん検診を受けるには

がん検診の日程や費用などについては、お住まいの市町村窓口へお問い合わせください。

### 各市町別がん検診に関するお問い合わせ先

松江市 健康推進課	☎0852-60-8174	川本町 健康福祉課	☎0855-72-0633
浜田市 健康医療対策課	☎0855-25-9311	美郷町 健康福祉課	☎0855-75-1932
出雲市 健康増進課	☎0853-21-6651	邑南町 保健課	☎0855-83-1123
益田市 健康増進課	☎0856-31-0214	津和野町 健康福祉課	☎0856-72-0657
大田市 健康増進課	☎0854-83-8151	吉賀町 保健福祉課	☎0856-77-1165
安来市 いきいき健康課	☎0854-23-3220	海士町 健康福祉課	☎08514-2-1822
江津市 健康医療対策課	☎0855-52-7935	西ノ島町 健康福祉課	☎08514-6-0104
雲南市 健康推進課	☎0854-40-1045	知夫村 村民福祉課	☎08514-8-2211
奥出雲町 健康福祉課	☎0854-54-2781	隠岐の島町 保健課	☎08512-2-8562
飯南町 保健福祉課	☎0854-72-1770		



がん検診で必ずしもがんが見つかるわけではなく、またがんでなくてもがん検診の結果が「要精検」となるなど、すべての検診にはデメリットがあります。

しかし、子宮頸がん検診（細胞診）はこれらの低い確率でおこるデメリットよりも、がんで亡くなることを防ぐメリットが大きいことが証明されています。

早期発見、早期治療で大切な命を守るために、必ず定期的な検診を受けてください。

